



# 平成 29 年度 地産地消 コーディネーター 育成研修会

～学校等施設給食における  
地場産物の利用拡大に向けて～

## 開催のご案内

## 地産地消の取組を促進する 各地のノウハウを共有します

### 開催の趣旨

学校等施設給食での地場産物の使用を進めるため、地場産物を利用する事業者側と、供給する農林水産関係者側の間をつなぐ、調整組織や調整役の役割について情報を共有しながら、地産地消の取組を促進するための専門的知見を持つ人材育成を目指す研修会を全国3か所で開催します。**皆様のご参加をお待ちしております。**

### 開催テーマ・場所・時期(予定)

#### ① 東京会場

「学校給食における地場産物利用」(東京都小平市)  
平成 29 年 10 月 16 日(月)～17 日(火)

#### ② 宮城会場

「施設給食における地場産物利用」(宮城県仙台市)  
平成 29 年 11 月 15 日(水)～16 日(木)

#### ③ 西日本(調整中)

「給食事業における食文化の活用」

### 研修プログラム(案)

1 日目(午後)

- 講座①～④
- 全体意見交換

2 日目(午前)

- ワークショップ
- 全体発表



### 地場産物利用拡大の主な課題

- 地場産物の情報(旬・量)が分からない
- 農家の高齢化(生産減少、配達の負担)
- 食材量の確保、品質の保持
- 関係者間の連絡・調整役の不在 等



### 本事業に関するお問合せ先

(一財)都市農山漁村交流活性化機構  
地域活性化チーム  
TEL:03-4335-1984  
E-Mail: chisan@kouryu.or.jp

開催内容の詳細は、ホームページでご案内します。

<http://www.kouryu.or.jp>

## 共通内容 地産地消コーディネーターの役割とは

- ①地場産物利用を進める目的
- ②地場産物に関する情報収集法
- ③供給側と給食側の情報のマッチング
- ④供給体制の構築
- ⑤納入の基準づくり
- ⑥地場産物利用の献立作成
- ⑦地場産物利用に向けて必要な支援・協力とは 等

### ① 東京会場（10/16～17）

テーマ：学校給食における地場産物利用

開催場所：JA 東京むさし小平支店 直売所「ムーちゃん広場」2階会議室  
（東京都小平市）

講師：①JA 東京むさし小平支店の取組（東京都）  
②大田市学校給食センターの取組（島根県）  
③五城目町立五城目第一中学校の取組（秋田県）  
④（一財）みなかみ農村公園公社の取組（群馬県）他

ワークショップ：「地場産物導入のノウハウを学ぶ」

～地場産食材の発掘、供給体制づくりを考える～

※2日目の昼に小平市立学校給食センターを訪問し、当日の学校給食の試食を行います

### ② 宮城会場（11/15～16）

テーマ：施設給食における地場産物利用

開催場所：TKP 仙台カンファレンスセンター4階・4A（宮城県仙台市）

講師：①彦根市立病院の取組（島根県）  
②山形県立河北病院の取組（山形県）  
③岩手県手をつなぐ育成会（あすなる園）の取組（岩手県）他

ワークショップ：「地場産物導入のノウハウを学ぶ」

～施設給食等への地場産物の供給体制づくりを考える～

### ③ 西日本会場（調整中）

テーマ：給食事業における食文化の利用

※和食、郷土食を取り入れた給食献立、和食給食の提供に役立つ技術習得などを予定しています。

